

可也小学校6年生

人権標語 入賞作品

前号に掲載した可也小学校6年生90名の人権標語作品。あたたかい気持ちにさせられました。ありがとうございます。今年度は、最優秀賞を2名、優秀賞を3名とし、12月7日に行われた、人権映画祭の冒頭で表彰式を行いました。入賞5作品を紹介します。

最優秀賞

皆違う 咲きほこる個性 大切に

つくろつよ 差別に気づく 心の目

優秀賞

ネットでは 泣いている相手の 顔は見えない

思いやり 一人一人を 大切に

多種多様 「認め合う」って すてきだね



可也山山頂に標語を掲示

人権標語の入賞5作品は、来年11月までの1年間、火山山頂と可也山山頂展望台の2か所に掲示されています。登山の際には、どうぞご覧ください。

街頭啓発活動

映画祭の開催に合わせて、イオン糸島ショッピングセンターの入り口付近で実施しました。



ウェットティッシュを配布しました。

人権映画祭

12月7日実施

上映作品

オレンジ・ランプ



6年生人権標語表彰式の様子

認知症と診断された家族との向き合い方を題材にした実話に基づく映画を上映しました。

「思いやりの心」について、改めて大切に感じられた時間となりました。ご来場ありがとうございました。

◎ 映画の感想をいくつか紹介します。

認知症の人に、良かれとおもって、なんでもやってあげるのは、できることを奪うことなんだと気づかされました。

認知症は“かわいそう”と決めつけてはいけないことの大切さと、お互いの違いを認めあい、助け合うことの大事さを学びました。

私の家族も認知症でした。思いました。

認知症になっても「自分は自分」。そのらしさを大切にすることを再認識しました。できることはしてもらうことが優しさになり、「思いやり」につながるのですね。

ワンヘルスの取り組み・明治の産業革命

10月25日に大牟田市に行ってきました。

◎スケジュール

大牟田市動物園



動物福祉
ワンヘルス
とは



↓
宮原坑(みやはのほらこう)



石炭産業
と
労働問題
について



↓
三池港展望所

日本の発展を願ってつくられた
物流港の役割について

大牟田市動物園では、人と動物の健康と環境の健全性を1つとして捉える「ワンヘルス」という視点から、環境エンリッチメントやハズバンダリートレーニングの取り組みと動物福祉と動物愛護の違いなどについて学びました。

宮原坑と三池港では、明治の産業革命における近代化とそれを支えた多くの人々に思いをはせながら、当時の技術や、労働に従事した人々の労働環境について学びました。

◎参加者の感想より

- ・以前は、動物だけを見ていたが、動物園の取り組みの映像を移動車内で見ていたので、園内の見方を違う視点で見られた。
- ・宮原坑は大変な作業をして、多くの人々が亡くなられたと言うことは、とても残念だったと思います。そういう話が聞けて良かったです。
- ・今の産業の繁栄の背景には、多くの人の犠牲があったことを忘れてはいけなかったと感じました。また、動物も人も同じく大切だという視点を実践していることに感動しました。

地域の人権学習会

- ・11月8日(金) 松隈行政区 「無自覚の言葉について」
 - ・11月24日(日) 小金丸西行政区 「日常に潜む差別について」
- 各公民館で開催されました。

松隈の人権学習会



普段使っている
言葉遣いについ
て、見直すきか
けとなった学習
会でした。

小金丸西の人権学習会



介護などの地域
課題や、外見では
分からない障がい
について考える
学習会でした。

◎人権の花 ひまわり運動

可也小学校3年生が種から花を育てて収穫したひまわりの種と優しい気持ちを風船に付けて、11月8日、一斉に飛ばしました。約100個の風船は空高く飛んでいきました。

福津市の
上西郷小学校
から返事が
返ってきました

人 KEN あゆみちゃんも
参加しました！



とんでいく風船

3年生の感想をいくつか紹介します。

- ・学校でひまわりを育てて、わたしの心が温くなったので、これからもいろいろな植物を育ててみたいです。
- ・ふうせんをとばしたとき、その人がしあわせになるなとおもいました。これから人にやさしくしていきたいです。
- ・「いのち」のたいせつさがわかりました。「いのち」はとてもとくべつな物だからなくしたらだめと感じました。